

秤量・調合・仕分け…薬品作業、 その作業台で大丈夫ですか？

実験室・研究室、ライン横、前処理室での薬品作業。

耐薬品性は欲しい、でも実験台では融通が利きづらい。

“実験台の安心感”と“作業台の扱いやすさ”、

その両方がちょうどよく手に入れば…

と思ったことはありませんか？

実験台までは必要ない

普通の作業台では不安

実験台高さが体格に合わない

大がかりな実験台は導入できない



“実験台の安心”を、もっと手軽に！
作業台メーカーが解決をお手伝い



—ワークテーブル—
**作業台は
ヤマキン**

作業台メーカーが 5つの課題を解決！

- 1 普通の作業台で薬品作業している
- 2 天板表面の変色・跡が気になる
- 3 大がかりな実験台は導入が難しい
- 4 固定された実験台ではサイズが体格に合わない
- 5 足元空間のない実験台では無理な体勢になる

薬品を扱う作業では、
大きなトラブルはなくとも、どこか使いづらい、少し気になる。
そんな感覚が、意識せずとも現場に存在することがあります。

つい見過ごしてしまいがちな 小さな違和感や不快感。
こうした感覚こそが、
作業環境を見直す大切なヒントになることもあります。

次ページからは、
作業台メーカーの視点で整理した5つの課題をもとに、
それぞれに対する考え方と、解決のヒントをご紹介します。

課題1

普通の作業台で 薬品作業をしている



製造工程の下準備や前処理、ちょっとした検査など、日常の些細な工程にも薬品を扱う作業は意外と多いです。

『酸やアルカリの強い薬品ではないから…』

『本格的な実験・研究ではないから…』

と普通の作業台を使用する場面や現場は多くありますが

一見、普通の作業台でも問題なさそうに見えて、ふと気づくと天板に“変色・跡・曇り”が残ることも——。

課題2

天板表面の 変色・跡が気になる



一般的なメラミン化粧板は、摩耗に強い素材ですが、薬品によって膨潤・変色・白化が起こるので注意が必要です。また、耐薬品性に優れると言われるステンレスも、鋼種により塩素系薬品や高濃度酸、塩水等にも弱く、腐蝕や変色の可能性があります。

薬品に触れる作業なら、小さな蓄積が、作業台の負荷と作業の不安につながるため、耐薬品性能を備えた作業台が安心です。

耐薬品性は“素材名”だけで判断しない

「メラミン」「ステンレス」という名称だけでは、
耐薬品性能の差は判断できません。

どんな薬品？ 濃度・頻度は？ 触れる部分は？
使用条件との相性を見極めることが重要です。

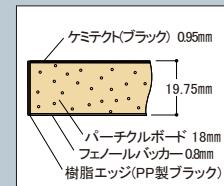
LABシリーズは
表面材に強酸・強アルカリにも耐える
耐薬品性特殊樹脂化粧板を採用した
『ケミテクト天板』

耐薬品性能比較表



耐薬品 ケミテクト天板

じわりと迫る
“いつのまにか劣化”
薬品の刺激に耐える
表面が強い天板



表面硬度 4H
表面材耐熱温度 180°C

※1 表面材のみの耐熱基準のため、
長時間継続する熱の場合は
天板芯材への影響が出ますのでご注意ください。

天板の種類\薬品の種類	97%硫酸	50%硫酸	35%塩酸	20%塩酸	60%硝酸	5%硝酸	飽和過マンgan酸カリウム	50%リン酸	60%酢酸	30%クエン酸	30%苛性ソーダ	28%アンモニア水	エチルアルコール	アセトン	ベンゼン
ケミテクト天板	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メラミン化粧板天板	○	○	△	△	×	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○
樹脂エッジ（共通）	×	●	○	○	●	○	△	○	●	○	○	○	●	●	●

・試験方法… 薬品 0.2ml を試験板上に滴下し、時計皿で覆い室温で 24 時間放置した後、水で洗い落として試験板の変化を肉眼で観察します。

・評価基準… ○表面に異常がないもの

○僅かに跡が残っているもの

●浸食はないが色調や艶が変化したもの

△浸食したもの

× 著しく浸食したもの



天板以外の脚部やオプション品については、
通常のワークテーブルと同じスチール材（粉体塗装）を
使用しています。
耐薬品機能は持ち合わせておりませんので予めご了承
下さいますようお願いいたします。

“実験台”でなくても、耐薬品は確保できる

耐薬品性能=実験台、というイメージがありますが、
表面材を適切に選べば、作業台でも十分な耐薬品性を確保できます。
過剰な設備ではなく、
「必要な性能だけを持たせる」ことが合理的な選択につながります。



課題3

大がかりな実験台は導入が難しい

実験台の中でも

中央実験台や水栓付は本格仕様のため

導入には様々なハードルがあります。

◆価格が高い

◆規模が大きく、レイアウトが制限される

◆移動・再配置がしにくい

◆固定式のため作業動線を柔軟に変えられない

設備は“工程に対して適正かどうか”で考える

実験台は万能ですが、
前処理・計量・仕分けなどの工程では
性能が過剰になるケースも
少なくありません。
工程、性能、価格、設置規模
のバランスが取れているかを
見直すことが重要です。



“実験台ほど重装備ではない”けれど“薬品作業に強い”
そんな現場にちょうど良いのが、LABシリーズ。

作業台ならではの柔軟性で解決

- ・適正価格で導入しやすい
- ・サイズバリエーション豊富
- ・キャスター付では移動やレイアウト変更が容易
- ・省スペースでも導入可能



レイアウト可動＝改善余地が増える

固定式設備が増えるほど、
作業動線の見直しや工程改善が難しくなります。
可動性やサイズ調整ができる作業台は、
現場改善の“余白”を残せる設備もあります。



課題4

固定された実験台では サイズが体格に合わない

実験台は固定高さのものが多く、
体格の違いなどから問題が生まれます。

- ◆身長に合わせず姿勢が悪くなる
- ◆作業が疲れやすくなる
- ◆長時間作業で負担が増える

高さは“安全性”と“品質”にも影響する

高さが合わない作業環境では、
無理な姿勢、手元の不安定さ、作業精度のばらつき
が起こりやすくなります。
作業者の負担は、そのまま品質や安全性に影響します。

LAB シリーズ高さ調整タイプでフィット

体格・作業内容に合わせて最適姿勢を確保
前処理・仕分け・計量など工程ごとに高さを変更。
体に合った高さは作業効率にも影響します。



作業台は「人に合わせる設備」

近年の現場改善では、「人が設備に合わせる」のではなく
「設備を人に合わせる」考え方が主流です。
高さ調整機能は、多人数・多工程の作業台で
特に効果を発揮します。



課題5

足元空間のない実験台 では無理な体勢になる

配管・配線・ガス管など

ユーティリティ設置スペースが必要な

実験台では、天板下が機器や配管で埋まり

足元に余裕がない設計も少なくありません。



◆椅子を引き込めない

◆膝が天板下収納部に当たる

◆身体が遠くなり前かがみ姿勢になりやすい

無理のある作業姿勢が生まれやすくなります。

「実験台だから仕方ない」と見過ごされがちですが、

体への負担は確実に積み重なります。



ワークテーブル用キャビネット取付例

足元スペースは“姿勢の自由度”を左右する

作業のしやすさは、天板の高さだけでなく、

足元空間の確保によっても大きく変わります。

足が自然に入ることで、

背筋を伸ばした姿勢

手元に近づきすぎない動作

安定した体重移動

が可能になり、疲労軽減と作業精度の安定性に

つながります。



すべての薬品作業に“実験台構造”は必要ない

配管・ガス・排水が必要な工程は、もちろん実験台が適しています。

一方で、そこまでの設備は不要な作業の場合、

天板下を解放できる構造の方が合理的なケースも多くあります。

YamaTec



ラインナップ紹介



固定式



SLK-1575-BKW

均等耐荷重 150 kg

アジャスターが付いて
安定性抜群！
ベーシックな基本形です

中間棚付



SLM-1575TTF-BRW

均等耐荷重 150 kg

取付位置を変えられる
中間棚が付いて収納力を
格段に強化しました

キャビネット付



SLM-1575U-BRW

均等耐荷重 150 kg

キャビネットが付いて
小物収納に便利！
複数取付 OK!

ワイド引出し付



SLK-1575W-BKW

均等耐荷重 150 kg

長めのものを天板下に
収納できる嬉しい
ワイド引出し付です

高さ調整タイプ[°]



SLKA-1575-BKW

均等耐荷重 150 kg
高さは人に合わせるもの
400 ~ 575 mm、
600 ~ 900 mm、
900 ~ 1200 mm の 3 タイプ

移動式



SLMC-1575-BRW

全体均等耐荷重 128 kg

キャスターが付いて
移動がラクラク！
2 種類の高さが選べます

高さ調整タイプ[°]移動式



SLKAC-1575-BKW

全体均等耐荷重 128 kg

高さ調整機能が付いて
さらに移動も OK!

ワンタッチ移動タイプ[°]



SLMU-1575-BRW

均等耐荷重 150 kg (固定時)

持ち上げるだけでキャスター
がセットされるので急な
レイアウト移動に最適

キャビネットワゴン



UCW-3



脇机として使える
キャビネットワゴンも
ご用意しております！

昇降タイプ[°]



SSK-1575A-BKW

耐荷重固定時 300 kg
昇降時 100 kg

ハンドル操作で高さ調整が
簡単にできます

天板付きラボワゴン



LKT-7560BKW

← 固定式



全体均等耐荷重 50 kg
コンパクトなのに活用範囲が広く、
補助テーブルや移動用ワゴン
としても最適

移動式 →
LKTCM-4545BKW



ロジスタンド



ロジスタンド
動画
Click

高さ
600
mm

均等耐荷重
60kg/台



LS-1506-W

高さ
1000
mm

均等耐荷重
60kg/台



LS-1510-W



ロジスタンド基本形には
実験台 LAB シリーズ用の
転倒防止金具が 2 個標準
装備されています。

⚠ [移動式] 又は [ワンタッチ移動式] への
取り付けは非推奨



SLK-1575F-BKW + LS-1510-W
+ LS-1500T(2枚)



SLKH-1275TT-BKW
+ LS-1200T(1枚)



SLKA-1275-BKW
+ LS-0906P-W + UCW-3

ロジスタンド用オプション
LED 照明



ALT-2030IR(D)

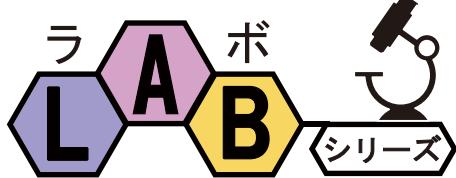
作業台ならではの

柔軟性・カスタマイズ性が高い選択が可能



Z-208PRO-B

まとめ



薬品作業に
“ちょうどいい安心”
という選択を

薬品を扱う作業に必要なのは
「実験台か、作業台か」ではなく
その作業に合った“安心のかたち”
を選ぶこと。もし今の環境に
「大きな問題ではないけれど
少し気になる点」があれば、その感覚が
見直しのサインかもしれません。

薬品作業に合った作業台選びや
工程・レイアウトに応じた仕様について
作業台メーカーの視点でお手伝いします。

YamaTec

現場に合わせたご提案・カスタマイズのご相談



山金工業株式会社

お問合せ先：お客様ご相談窓口

📞 06-6974-8511

✉️ info@yamakin-kougyou.co.jp



作業のミカタ.com

〒537-0025

大阪府大阪市東成区中道 1-12-4

東京支店

〒169-0072

東京都新宿区大久保 2-4-12-7 階